

デジ田の軸1

デジタル基盤の整備

♠デジタルDXの**利便性**:CX EX「聖徳太子」の視点

- 地方の**豊かさ**をそのままに、**利便性**と**魅力**を備えた新たな地域

の**利便性**を実現する持続可能な経済社会を目指して、デジタル基盤を整備します

デジ田応援団の視点:「聖徳太子(旧一万円札)」の視点

♠(騎士)世界のデジタルDXの**利便性**を考える際に、これまで言われてきたDX(Digital Transformation)だけでなく、CX(Customer Experience/顧客体験)とEX(Employee Experience/職員・従業員・住民)の視点が重要で、さらにデジ田ではSDGsを生んだWX(Transforming our World/世界変革)**ボトムアップの誰一人取り残さない成長**の視点が重要です

これまでの世界でこれを実現できるのは、一度にマルチ・ステークホルダー、多くの人々の意見を聞ける「聖徳太子」がいないと不可能でしたが、デジタル技術の力は誰でも何時でも何処でも可能にしてくれます

こうしたデジタル基盤を(誰でも使える)パブリックなインフラとして整備します